

しば子先生の 芝生教室



先生：メチレン尿素肥料の話は良く分かったかしら？
生徒：はい、化学的に高分子化された鎖状の尿素が土壤微生物に分解されて徐々に効果を表す緩効性尿素肥料です・・

先生：そうね、土壤微生物の活動によって徐々に効果が出るしくみね・・じゃあ今回はコーティング肥料、いわゆる被覆肥料の話をししましょう・・しば代ちゃん『S C U』ってわかる？

生徒：S C U？どこかアメリカの大学の事ですか？

先生：あらあら・・S C Uは「Sulfer Coated Urea」の略よ・・つまり「硫黄被覆尿素」って言うことね・・

生徒：なるほど・・そうだったんですね・・尿素的の粒の周りに硫黄が被覆されている肥料ですね・・

先生：そうそう、では「PCSCU」って知ってる？

生徒：えっ・・P C、S C U？

先生：ちょっと長くなったわね、S C UにP Cが加わったわね・・これは、「Polymer Coated Sulfer Coated Urea」の略ね・・

生徒：さすがに長すぎるから言いづらいですね・・

先生：そう、だから略してP C S C U・・「樹脂被覆硫黄被覆尿素」ということよ・・

生徒：チョー漢字数珠つながりですね・・

先生：ほんとそうね（笑）・・このP C S C Uは尿素的の周りに硫黄を被覆して、その上に樹脂の被覆を施した肥料なのよ・・

生徒：なるほど二重に被覆されているんですね・・

先生：そうなのよ・・

生徒：でもなんで二重に被覆するのでしょうか？硫黄だけではダメなのでしょうか？

先生：いい質問ね・・硫黄だけでは不足しているものを補うために樹脂の被覆をしているのね・・

生徒：硫黄だけではダメなんですわ・・

先生：いえいえまだS C Uの肥料はたくさん使われているわ・・当然二重被覆にすることによって

コストが上がってしまうから、農業用の分野ではまだまだS C Uは汎用性被覆肥料として重要な役割をしているわ・・でも芝生向けの肥料としてはほとんどのメーカーがS C UではなくP C S C Uを使っているわ・・

生徒：芝生用なんですか？

先生：芝生用というわけではないわ・・硫黄の被覆だけでは「強度」がどうしても弱い点が問題なの・・

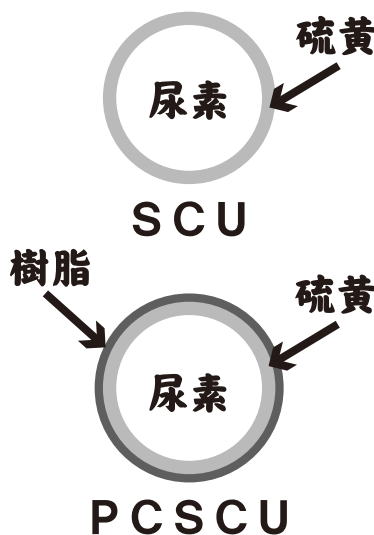
芝生用の肥料は一番大きいF W用の普通粒の大きさでも農業用の大きさよりだいぶ小さいわ、小さいということは相対的に被覆の厚さが薄くなってしまふ・・それに散布機の羽根に当たったり、芝刈り機、プレーヤーなどに踏まれてつぶれてしまう可能性も高いわ・・簡単につぶれてしまつては中身が飛び出て肥料焼けを起こすリスクが格段に高くなる・・

生徒：そうか、畑だったら土の上に播かれるだけだから肥料焼けは起こりにくそうですね・・

先生：そうね、それに輸送中に粒同士がこすれて硫黄が粉になってしまつたりすると埃となって散布時に粉立ちしてしまう・・それに溶出の期間がきちりと長く安定しないと芝生が過剰に伸びてしまふ

生徒：なるほど・・ゴルフ場ではそれは困りますね・・だから埃止めのように樹脂を被覆して強化するのですわ・・

先生：その通り・・P C S C UのP C、樹脂被覆はあくまでも硫黄被覆の補完的役割なのね・・だから溶出のシステムは基本的にS C U、硫黄被覆と同じシステムなのよ・・たまにP C S C Uを樹脂被覆、樹脂コーティングだと勘違いされているときがあるけど、純然とした樹脂被覆とは全く違うものなので間違えないようにしないとイケないわね・・樹脂被覆とP C S C Uは全く違う溶出のシステムなので肥効も全く違うわ・・次回はそれを説明しましょう・・



しば子先生への質問や励ましのメールはこちらへ・・
shibako@hugh-enterprise.co.jp